

大阪樟蔭女子大学 × 神戸ファッション美術館

美とアカデミアを紡ぐ 学館連携事業への誘い

Invitation to Academic Collaboration Project Spinning Beauty and Academia

2018 | 2 | 17 | sat

13:00-17:00

開場 12:30

大阪樟蔭女子大学
円形ホール

第1部

13:00-14:20 「大阪樟蔭女子大学・神戸ファッション美術館学館連携事業の歩み」

神戸ファッション美術館 学芸員 浜田久仁雄

14:30-15:30 「学館連携事業の今 — 試着用ローブ・ア・ラ・フランセーズの制作と軍服のレプリカ —」

大阪樟蔭女子大学化粧ファッション学科 講師 水野夏子

第2部

15:40-17:00 トークセッション — 軍服と「紳士服」 —

兵庫県洋服商工業協同組合 理事長 井場幸男

大阪樟蔭女子大学化粧ファッション学科 准教授 川野佐江子

ローブ・ア・ラ・フランセーズ
1760-70年頃、フランス
神戸ファッション美術館所蔵



ご挨拶

大阪樟蔭女子大学と神戸ファッション美術館との学館連携事業に関する14年間の取り組みについて、積み重ねてまいりました成果を公開します。本事業は、様々な専門分野の方々と連携をはかりながら、研究面や教育面、展示においてさらなる発展を目指しています。今回は、神戸ファッション美術館所蔵のローブ・ア・ラ・フランセーズの原品とこれまで制作したレプリカもご覧頂けます。美とアカデミアを紡ぐ世界へ皆様をご案内いたします。

講師プロフィール

✧ 浜田 久仁雄 HAMADA Kunio

神戸ファッション美術館学芸員。関西学院大学大学院文学研究科美学専攻を経て、西武百貨店（美術館担当）に勤務。1994年より、神戸ファッション美術館学芸員として、ファッションをテーマにした館内外の多くの展覧会を企画。同時に展示室、収蔵庫、展示什器などを設計、美術館所蔵の多々多様なマネキンの制作も行う。2014-17年には、4年連続して、毎日ファッション大賞鯨岡阿美子賞ノミネートされる。

✧ 水野 夏子 MIZUNO Natsuko

本学化粧ファッション学科講師。博士（学術）。専門は服飾史、服飾美学。とりわけ文様を中心としたアジアの服飾文化に造詣が深く、衣服の複製や着装の復元を通じた古代中国の服飾研究も行ってきた。学館連携事業では主務として、試着可能なローブ・ア・ラ・フランセーズの制作に携わり、現在は18世紀末から19世紀初頭のフランスの軍服を歴史的視点から研究活動中。本学では「現代モード論」、「ファッションの歴史」等を担当。

✧ 井場 幸男 IBA Yukio

兵庫県洋服商工業協同組合理事長。神戸ものづくり職人大学（紳士服製造）校長を務める。大正5年創業の〈テーラー井場〉の三代目。昨年創業100周年を迎える。〈テーラー井場〉では、メンズスーツ、ジャケット、コートのハンドメイド仕立て、工場オーダー仕立て、各種の舞台・コンサート衣装を製作する。国内外のコンテストへの同行、講演を行うなど神戸洋服の発展・普及のために幅広い活動を行う。また軍服についても造形が深い。

✧ 川野 佐江子 KAWANO Saeko

本学化粧ファッション学科准教授。博士（比較文明学）。専門は身体社会学、身体表象論。身体とその近代的表象をメインテーマとして、男性服のスーツ、相撲、プロレスなど男性身体に着目した分野で研究活動を行っている。また在籍していた丸善株式会社では英国紳士服の輸入MDとして12年間業務し、トラッドな男性服飾文化への造詣が深い。本学では「身体美学」、「化粧学概論」、「身体とジェンダー」等を担当。



マレンゴの戦いにてナポレオンが着装した軍服
1798-1800年頃、軍事博物館所蔵

申込
締切

2/12[月]

定員

200名
[先着順]

お申込み方法



HPからお申込み

PCからHPにアクセスし、
公開講演会ページの申込フォームに
必要事項をご入力の上、送信して下さい。



【HP】<http://www.osaka-shoin.ac.jp/univ/beautiful>



FAXでのお申込み

お名前(フリガナ)、電話番号(ご自宅・携帯)、FAX番号、
ご住所、Eメール、ご職業を記載の上、
FAX:06-6723-8302 にご送信ください。

交通・アクセス

近鉄奈良線「河内小阪駅」下車 西へ徒歩4分(300m)
JRおおさか東線「JR河内永和駅」下車 東へ徒歩5分(400m)

